

※※※※ 10周年を迎えるに当たって ※※※※

委員長 山 本 忠

職業、年代、テニス歴などさまざまに異なる皆様方にお集まりいただき、テニスを通じて交流を深めて戴ける様な場を提供することに、委員一同努力しておりますが、如何がでしょうか。

さて、早いもので、当連盟が発足してから来年が丁度10周年となります。この間にねりんピック、東北シルバー交流大会、宮城県テニスマスターズ等、我々が主役となる大会も、皆様のご熱意と歴代委員、幹事の努力によって新設され、多くの活躍の場が出来ました。

この10年目を更に飛躍の年にすべく、記念行事等を行いたいと思います。つきましては、約400名全会員の方々に、企画ならびに行事にご参加戴いて、壮年パワーの健在を示したいと思います。どうかご協力の程よろしくお願い致します。



★ 平成6年度後期委員総会報告 ★

副委員長 本間 満雄

平成6年度後期委員総会が12月3日(土)17時より勾当台会館会議室で開催されましたのでご報告いたします。

◆出席者：山本忠委員長

(代表委員) 石亀希男 中村克宏 田中稔 岡崎幸子  
菅野志津子 酒井倭子 渋谷陽子  
(委任状) 鈴木議一郎 平井正光

(運営委員) 川口温弘 千葉鴻二 和田武士  
本間満雄 渋谷妙子 玉置雪枝

坂爪ミヤ 本野英子 高橋重郎(委任状)  
(幹事) 大賀延行 高橋龍夫 伊藤一利(委任状)

◆委員長挨拶：議事に先立ち、山本委員長より壮年テニス連盟も来年は設立10年目に入る事となり会員も400名近い盛況となっている。運営委員も会場確保等で苦勞しているが、練習会に会員が沢山参加してくれればその苦勞も喜びとなる。県庭球協会もマスターズテニス大会を行うなど、高齢者のテニスにも力を入れてきている。来年度は壮年テニス連盟設立10周年記念行事を行う事を考えている。と挨拶があった。

◆議 題

①報告事項

i 会員移動：玉置庶務担当運営委員より資料(平成6年度入退会者名簿)に基づき、12月

3日現在の会員総数380名(男子205名女子175名、家族80組)と報告された。なお、山本委員長より、前運営委員で連盟に功績のあった福山昌利さんが11/9逝去された事が報告され、哀悼の意が表された。

ii 平成6年度諸競技会：川口競技担当運営委員より資料(平成6年度競技会記録)に基づき競技会実施の状況及び結果について報告された。なお、従来12月の懇親会の時に渡していた3大会優勝者へのレプリカは来年の各大会のカップ返還の時渡す事とした旨報告された。

(次のページへ続く)

【 【 【 【 目 次 】 】 】 】

*10周年を迎えるに当たって	委員長 山本 忠	1
*平成6年度後期委員総会報告	副委員長 本間満雄	1
*クラブの島奮戦記	仙台市監督 伊藤一利	3
*対女子連定期戦に参加して	千葉鴻二	3
*福山さんありがとう	本野日出子	4
*10/23の月例会	渋谷妙子	4
*全日本ペテニス選手権大会に参加して	酒井倭子	5
	渋谷陽子	5
*平成6年度諸大会記録		6
*新人退会者名簿		7
*平成6年度事業報告		8
*菊田さん ありがとう	奥井紀美子	8
*平成6年度事業報告		8
*平成7年度室内ダブルスを楽しむ会のご案内		8

iii 平成6年度収支状況：坂爪会計担当運営委員より資料（H6年度収支概算報告 H6.11末現在）に基づき説明が行われ、12月末迄に事務、通信連絡、会議、会報発行等の費用が追加支出されるかほぼ予算通りであることが報告された。

iv 東北シルバー大会 および ねんりんピック：本間副委員長より、本年度も両大会の出場選手選考を兼ねた大会（宮城県シルバーテニス大会 6月実施）がオープンで行われたが、壮年テニス連盟会員以外からの参加が少なく、東北シルバー、ねんりんピック選手とも連盟会員であった。

東北シルバー大会は9月6～7日に山形県天童市の山形県総合運動公園テニスコートで行われた。宮城県からは28名（内他県応援選手8名）参加、1日目は天気だったが2日目降雨のため途中で中止、一部順位決定戦の終わらなかった所はジャンケンで順位を決めたりしたが、集計の結果今年も宮城県が1位になり、カップを持ち帰った。

ねんりんピックは10月21～23日に香川県で開催され、テニスは小豆島で行われた。宮城県は派遣選手選考の方針が変わった為人数が揃わず、参加しなかった。仙台市は監督を含め8名が参加、予選リーグで2位となった後、2位グループの決勝トーナメントで3位となり銅メダルを獲得したと報告された。ねんりんピックに関し、「来年の宮城県選手の派遣はとなるだろうか」との質問あり、事務局より「毎年県からの依頼で宮城県テニス協会が宮城県シルバーテニス大会などの成績をもとにして選手推薦をしているが、今年は県の担当部署に移動があり、従来の方針と違い仙台市在住者は宮城県選手になれないとされた。その為選手の数が揃わず、県選手団は解散となった。来年も市外の選手だけでは人数が足りないと思われるので市内在住者を加えて県選手団を結団出来るよう県の理解を得るようにしたい」と説明があった。

v その他：委員長より「壮年テニス連盟の会員も大会参加等で車に相乗りして会場への往復をすることが多くなって来ているが、今の車社会ではいつ事故に合うか分からない。車を運転する人も同乗する人も、お互いの了解と

責任のもとで車に乗って下さい。同乗する人は事故に合うかも知れない事を充分覚悟し、運転者は事故を起こさぬよう充分注意して、必要ならば保険等を掛け万全を期するようにして下さい。」との話があった。

## ②審議事項

i 平成7年度役員選出：規約により今期で退任する本間清雄、高橋重郎、渋谷妙子、本野日出子、及び秋田転勤の為辞任される和田武士の5運営委員の後任につき、委員総会に計ったが、代表委員の方からは特に推薦者なく、運営委員会から、日野佑子、高橋明子、菅野志津子、和田美代子、中村克宏の5氏を推薦し、承認された。

ii 平成7年度各種行事計画：大賀競技担当幹事より資料（平成7年度壮年テニス連盟年間行事計画案）に基づき説明、承認された。なお、今年は会場が確保しにくくなり土曜日に行う大会もある。又、WEEKDAY交歓会はいろいろな曜日に行い、より多くの会員が参加し易いようにしてみたと説明された。

iii 壮年テニス連盟設立10周年記念行事計画：委員長より来年は10周年記念の行事を予定しているので会員の皆様で良い案があれば出してほしい。具体的には記念行事実行委員会を作って来年3月頃に案をまとめた。実行委員会には役員以外の会員の方も加わって頂きたいと考えているが、その人選については運営委員会に一任して欲しいと提案、承認された。

## 健康メモ ★ ケガを無くして楽しいテニスを ★

せっかくの楽しいはずのテニスが楽しくなくなってしまふ最大の原因がケガにあると言っても過言ではないでしょう。テニスエルボー、足関節捻挫、アキレス腱断裂等はテニスプレーヤーにとってよく見聞きするケガの代表的なものです。ケガをしまして「たまたま自分は運が悪かったのだ」と諦める前に自分で予防出来るケガは予防をしましょう。特に寒い冬期間のテニスはより入念なウォーミングアップが必要です。「寒いから早くゲームを始めましょう！」などともない暴言です。「ちょっと待て！ウォームアップにケガは無し」高齢者の冬期標語です。

スポーツ白書によりますと、老化期の運動に関連し

(6ページへ続く)

# ★ オリーブの島奮戦記 ★

(ねんりんピック香川大会報告)

仙台市監督 伊藤 一利

今年の「ねんりんピック」は「健康発 長寿行 オリーブ色に乗り」というテーマで、瀬戸内海に沈む夕日の美しさと、映画「二十四の瞳」で知られている小豆島のオリビアンテニスコートで開催されました。

まことに情けないお役所的な判断で、全都道府県唯一の不参加県となってしまった宮城県選手の姿が見えず、大変淋しい思いで参加した仙台市チームでありましたが、選手一同はそのうっぶんを晴らすかのような大健闘振りでありました。

まず、例年同様に全チームを15ブロックに分けた予選リーグ戦では、秋田、長崎、千葉の3県と対戦しましたが、その結果、仙台市と長崎、千葉の3チームが2勝1敗となり大会規定に基づき、各代表6名のジャンケン勝ち抜き戦で順位を決めることになってしまいました。(各ゲームのポイント差=選手の努力、次に年齢差をとるべきでないか。ジャンケンの選手は連れてきていない等々、再考方を主張いたしましたが無理でした。)ジャンケンの結果は残念なことに第2位となり、大会2日目の第2グループの順位別決勝トーナメント戦に臨むことになりました。

決勝トーナメント戦では、第1回戦の福井県戦は3:0で快勝し、続く第2回戦の鳥取県戦も見事2:1で勝利を納め、準決勝に進みました。準決勝の相手は、愛知県(結果的に第2位グループ優勝チーム)で、初戦の川上、室賀組が6:6のタイブレークに持ち込んだものの惜しくも敗れ、続く女子組も善戦空しく勝利をものにできず、第3組の試合を行わずに第2グループの第3位となり鶴亀いりオリーブの葉をあしらった立派な銅メダルが授与されました。

全試合を通じて各選手のチームワークの良さは素晴らしく、お互いをカバーしあっている健闘振りに、付き添いの私などは一喜一憂しながら、大変心地好い思いをさせていただきました。特に女子選手の活躍は殊の外目覚ましく、予選、決勝を通じて4勝2敗という特記すべき好成績でありました。

何れにせよ今年の選手団は大変元気な方々でした。大会での頑張りがさることながら、帰仙の前に参拝した「こんぴらさん」の785段の石段を、息も切らさず一気に登り切る若さですから、好成績も推してしるべしと言ったところでしょうか。

来年のねんりんピックは島根県の松江市で、明後年は九州の宮崎県で開催されるとのことですが、総合開会

式の観衆を含め何万人という参加者の熱気に煽られたせいか、「一体仙台で開催されるのは、何時のことになるものだろうか？」他県と比ぶべくもない当市の設備の乏しい現状と、お役所のやる気のなさが、妙に気にかかりながら戻ってまいりました。加えて香川という所は、美しい瀬戸内海の景観、温暖な気候への魅力もさることながら、街の清潔さには驚嘆しました。例えば「ねんりんピック対策」であったとしても、玉藻公園、栗林公園、金毘羅さんと何処をあるいても、素晴らしく良く整備されており、空き缶一つ落ちていない有様には、羨ましささえ感じました。

終りになりましたが、多くの会員の方々からご声援をいただきまことに有難うございました。紙上を借りあつくお礼申し上げます。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

## 「仙台市チーム」ねんりんびつく香川大会成績表

予選リーグ戦(4ゲーム先取ノアド SCU制)

### 第2ブロック

チーム	秋田県	長崎県	千葉県	仙台市	勝 敗	順位
秋田県	—	1-2	1-2	1-2	0-3	4
長崎県	2-1	—	2-1	1-2	2-1	3
千葉県	2-1	1-2	—	2-1	2-1	1
仙台市	2-1	2-1	1-2	—	2-1	2

### 決勝トーナメント戦

(SF, Fは1セットマッチ 6-6タイブレーク)

	優 勝	準優勝	3 位
1位グループ	熊本県	大阪府	香川県A 埼玉県
2位グループ	愛知県	高知県	仙台市 広島市
3位グループ	福島県	川崎市	島根県 京都府
4位グループ	滋賀県	岐阜県	秋田県 山口県

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

## ★ 対女子連定期戦に参加して ★

千葉 鴻二

今年ももう11月、今日は壮年テニス連盟の今年最後のイベントになる、対女子連との定期戦である。天気予報は降水率60%で、一寸雨が心配だったが、曇りではあったが降りだしていないので、予定どおり準備をして、車を泉のテニスコートに走らせる。9時頃、役員の方々も集まり、今日のゲームの準備を







平成6年度大会記録



平成6年度に開催された各種大会の記録です。優勝者、各選手の名前、年齢、成績、氏名、住所などを記載しています。大会記録は、大会の記録として、優勝者、各選手の名前、年齢、成績、氏名、住所などを記載しています。

Table with columns: 大会名称 (Tournament Name), 主催 (Organizer), 期日 (Date), 会場 (Venue), 種目 (Category), 成績 (Result), 氏名 (Name), 住所 (Address). Rows include various tennis tournaments like '年齢別ダブルス大会', '技量別ダブルス大会', '宮城県春季テニス大会', etc.

\* た身体機能特性として、①反応がおそくなる。②脈搏があがりにくい。③血圧があがり易い。④臓器機能、運動器機能がすべてにわたり、質的、量的に低下する。⑤回復が遅い。⑥再生力が弱い(ケガや病気が治りにくい)。⑦潜在性の疾病異常を持つ人が多い。⑧個人差が著しい。となっております。「自分はまだ若い。ダイジョーブ」と思っておられる自信家のあなた、すぐ後ろでケガがキバをむいて待っていますよ。お互いに注意をして楽しいテニスをより長くしたいものです。
老化期の身体機能特性の教えてくれるところは、ケガだけではなく、練習の在り方やゲームの仕方について

ても沢山のセッションを与えてくれています。「テニススクールにはいって一生懸命練習をしているのになかなか上達をしない」「コーチの教えてくれることがイマイチピンとこない」「テニス技術の本を読んでもよく解らない」等々いろいろな声を耳にします。テニススクールやコーチあるいはテニス教本はその教える対象がジュニアあるいは一般成人である場合が多いのです。老化期の身体機能を教えてくれるケースはほとんどないでしょう。自分なりにメニューを作り、スクールやコーチの教えを巧く消化するように心掛けることが上達のコツであるようです。

## 平成6年度入退会者名簿

平成6年度前期委員総会以降

月日	氏名
3/23	深谷 実
	花田けい子
3/31	鈴木啓之
	田中英八郎
	笹野正二
	小泉美智子
4/13	斎藤 幸枝
	安藤謙四郎
	長沢 仁
	長沢光子
5/5	坂本章子
	金子のぶ
5/6	水沢啓行
	佐藤克夫
	東海林佳代子
5/10	工藤和夫
5/14	大谷昌子
5/17	宇野 忍
5/23	鈴木桂子
5/29	佐々木宏昭
5/31	大山邦彦
	大山真理子
6/6	山口英子
6/9	広田哲二
6/1	大村武平
6/28	山田孝子
7/1	佐藤千代子
	鈴木まさ子
	大友文子
	佐藤さすい
7/1	南谷綾乃
	小川和男
7/15	斎藤克巳
7/19	荒井 健
	落合忠夫
	萩原栄子
	目黒祐子
7/25	八木 浩
	八木美織子
7/31	佐々木毅
	佐々木さだ子
8/1	原田武雄
8/3	野島昭敏
	野島かよ子
8/7	高橋善晴
8/15	松田久一
	松田智子
8/31	佐々木善勝
	佐々木つや子
	渋谷 猛
	渋谷恭子
9/21	桜井信治
	栗栖 勲
	栗栖幸代
10/3	荒井純哉
	荒井直子
10/13	大堂圭子
10/16	佐々木文子
11/9	福山昌利
11/14	中館勝栄
12/3	桜沢富男
	美恵子
12/11	菊田絢子

## ■■ 菊田さん さようなら ■■

奥井 紀美子

葬儀の日、あのちいさな箱に入ってしまったあなたをお迎えして胸が痛みました。なつかしいあなたの姿に再びみえる事が出来ないなんてどうしても信じられませんでした。

あなたとの御縁は九年前の中山テニススクールでの出会いからでした。定年退職して余生の楽しみテニスをとスクールに入りましたら、同じような年配の菊田さんを拝見して「ああ、よかった お仲間かいて」と大いに意を強くしたのを思い出します。その後、六十三年第一回ねのんピックと一緒に参加することになって以来、テニスを通じての深いお付き合いになりました。壮年テニスの大会や練習、スマッシュテニスクラブ、七北田テニスクラブでの練習等々、一週間に三日連続などという時もあり、「よく続くね。私達たいしたもんだわ」と自称自賛したり、「やはり年なりにセーブしなくてはね」と自重したりしましたね。テニスにはなかなか厳しくて「粘ること。勝負なんだから勝たなくてはダメ」と発破をかけられ、頑張り屋のあなたは、本当に一生懸命でした。それが昨年の十一月頃だっ

たでしょうか。練習試合の途中で「疲れたから替って」「少し休ませて」と今までにないことを言われ、「アレっ?」と思ったことがありました。今にして思えば、あの頃既に病魔はあなたの身体を蝕んでいたのですね。テニスも素晴らしくしていらっしやいましたが、いろいろの大会の懇親会での貴女の多芸振りも素晴らしく、カラオケもお手のものでいい声を聞かせて下さいました。尻込みをする私達を「いいから、いいから、おいで」と引っ張り出し、一緒に歌ったり踊ったりの楽しい思い出を作して下さいました。「長い人生いろいろあったけど、お互い元気でテニスを楽しめるのは本当に合わせ。これからも身体に気を付けて頑張ろうね」と話合っていましたのに、どんなにか口惜しくていらしたことでしょう。私どもみんなも口惜しくなりません。テニス仲間の目標といわれたあなたの存在は大きく、今あなたが姿を消してしまわれ、大きな穴のあいた感じです。三っ年上のお姉様だったあなたの後を追っていた私も、本当に寂しくなりました。この十年間育んだ友情と沢山の思い出を大切に、あなたの分までテニスを続けたいと願っています。また、あの世で一緒にテニスをしましょう。それまでさようなら。

### 【平成6年度事業報告】

平成6年度に開催されました宮城県壮年テニス連盟行事の一覧です。猛暑の夏を乗り切つて、沢山の会員諸氏の参加により盛り上がるの大きい会が多くありました。

月 日	行 事	参加人数	会 場
2 / 11	室内ダブルスを楽しむ会	36	キリンスポーツクラブ
4 / 13	WEEKDAY交歓会	26	宮城野原庭球場
5 / 25	WEEKDAY交歓会	30	青葉山公園庭球場
6 / 9	WEEKDAY交歓会	36	宮城野原庭球場
7 / 6	WEEKDAY交歓会	33	青葉山公園庭球場
7 / 19	年齢別ダブルス大会	96	泉総合運動場
8 / 7	技量別ダブルス大会	83	泉総合運動場
8 / 24	WEEKDAY交歓会	32	青葉山公園庭球場
9 / 9	WEEKDAY交歓会	48	宮城野原庭球場
9 / 18	月例会	29	青葉山公園庭球場
10 / 6	WEEKDAY交歓会	45	七北田公園庭球場
10 / 16	混合ダブルス大会	78	泉総合運動場
10 / 23	月例会(団体戦)	54	青葉山公園庭球場
11 / 6	対女子連定期戦		泉総合運動場
12 / 3	懇親会	53	勾当台会館

以上の外に9/24, 25にたいわきVTCとの親善試合を遠刈田温泉で開催。春秋の2回開催された県テニス協会主催の宮城県テニスマスターズを主管。前後期の委員総会および計9回の運営委員会を開催した。

### ■■室内ダブルスを楽しむ会■■のご案内

例年好評をいただいている冬期間の室内ダブルスを楽しむ会を今年もキリンSCのご好意により下記の要項で開催いたします。ゆっくりと納得の行くまでテニスを楽しんでいただくために参加人数を36名に限定させていただきます。申込順にして定員になり次第締め切らせていただきます。この会報がお手元に届きしだいハガキを用いて事務局宛てに申し込んで下さい。

期日 2月11日(祝日) 9:30~18:00  
会場 キリンSC広丁室内コート  
会費 2500円/人

参加出来る方には2月5日までにその旨ご連絡いたします。都合の良い時間にお出かけください。なお、ご要望があれば、3月にも1回室内ダブルスを楽しむ会の開催を予定しております。

編集発行 宮城県壮年テニス連盟運営委員会